

令和5年度
朝霞市地域包括支援センター
収支決算書

第1圏域	内間木苑
第2圏域	つつじの郷
第3圏域	モーニングパーク
第4圏域	ひいらぎの里
第5圏域	朝光苑
第6圏域	あさか中央

令和5年度 地域包括支援センター（内間木苑） 収支決算書

【収 入】

単位：円

総収入	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
包括的支援事業分収入	40,724,000	39,131,991	1,592,009	39,134,229
指定介護予防支援事業分収入	2,930,000	3,163,581	-233,581	3,165,801
収入合計	43,654,000	42,295,572	1,358,428	42,300,030

令和5年度収入済額

42,295,572

—

令和5年度支出済額

43,361,185

=

※収支差額は、当該年度の法人本部会計から繰り出し

令和5年度 地域包括支援センター（つつじの郷） 収支決算書

【収 入】

単位：円

総収入	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
包括的支援事業分収入	40,705,000	39,254,230	1,450,770	39,652,296
指定介護予防支援事業分収入	5,040,000	4,247,993	792,007	4,801,547
収入合計	45,745,000	43,502,223	2,242,777	44,453,843

令和5年度収入済額

43,502,223

—

令和5年度支出済額

41,843,135

=

※収支差額は、当該年度の法人本部会計へ繰り入れ

令和5年度 地域包括支援センター（モーニングパーク） 収支決算書

【収 入】

単位：円

総収入	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
包括的支援事業分収入	38,841,000	36,929,071	1,911,929	34,329,447
指定介護予防支援事業分収入	5,281,000	5,366,178	△ 85,178	5,207,962
収入合計	44,122,000	42,295,249	1,826,751	39,537,409

令和5年度 地域包括支援センター（ひいらぎの里） 収支決算書

【収 入】

単位：円

総収入	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
包括的支援事業分収入	40,465,000	38,340,451	2,124,549	37,492,875
指定介護予防支援事業分収入	3,810,000	3,803,147	6,853	3,778,996
収入合計	44,275,000	42,143,598	2,131,402	41,271,871

令和5年度収入済額

42,143,598

—

令和5年度支出済額

41,013,426

=

【支 出】

単位：円

総支出	本年度予算額	支出済額	差引増減	前年度決算額
人件費支出	34,856,000	26,025,018	8,830,982	31,476,974
事務・事業費支出	9,419,000	14,988,408	△ 5,569,408	21,788,151
支出合計	44,275,000	41,013,426	3,261,574	53,265,125

収支差額

1,130,172

※収支差額は、当該年度の法人本部会計へ繰り入れ

令和5年度 地域包括支援センター（朝光苑） 収支決算書

【収 入】

単位：円

総収入	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
包括的支援事業分収入	41,468,000	38,716,497	2,751,503	35,479,326
指定介護予防支援事業分収入	2,679,000	3,479,378	△ 800,378	3,261,351
収入合計	44,147,000	42,195,875	1,951,125	38,740,677

令和5年度収入済額

42,195,875

令和5年度 地域包括支援センター（内間木苑） 収支決算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）						
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
事業収入	1	包括的支援事業委託料	31,169,000	31,169,000	0	31,169,000
	2	総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,580,000	3,916,821	-336,821	3,969,059
	3	コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	3,996,000
	4	補助金	0	50,000	-50,000	
	5	雑収入	0	170	-170	170
	6	サービス区分間繰入金	1,979,000		1,979,000	
収入計 ①			40,724,000	39,131,991	1,592,009	39,134,229
2. 指定介護予防支援事業分						
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
事業収入	1	住宅改修意見書作成料	30,000	2,200	27,800	4,400
	2	予防給付による介護予防ケアマネジメント料	2,900,000	3,161,381	-261,381	3,161,401
	3	雑収入	0		0	0
	4					
	5					
収入計 ②			2,930,000	3,163,581	-233,581	3,165,801
収入合計（①＋②）③			43,654,000	42,295,572	-	42,300,030

令和5年度収入済額

42,295,572

－

令和5年度支出済額

43,361,185

=

収支差額

令和5年度 地域包括支援センター（つつじの郷） 収支決算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）						
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
事業収入	1	包括的支援事業委託料	32,969,000	31,179,750	1,789,250	31,851,930
	2	総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,740,000	4,018,080	-278,080	3,804,366
	3	コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	3,996,000
	4	補助金	0	50,000	-50,000	
	5	雑収入	0	10,400	-10,400	0
	6					
収入計 ①			40,705,000	39,254,230	1,450,770	39,652,296
2. 指定介護予防支援事業分						
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
事業収入	1	住宅改修意見書作成料	0	0	0	0
	2	予防給付による介護予防ケアマネジメント料	5,040,000	4,247,993	792,007	4,801,547
	3	雑収入	0		0	0
	4					
	5					
収入計 ②			5,040,000	4,247,993	792,007	4,801,547
収入合計（①＋②）③			45,745,000	43,502,223	－	44,453,843

令和5年度収入済額

43,502,223

令和5年度支出済額

41,843,135

収支差額

1,659,088

※収支差額は、当該年度の法人本部会計に繰り入れ

令和5年度 地域包括支援センター（つつじの郷） 収支決算書 NO.2

令和5年度 地域包括支援センター（モーニングパーク） 収支決算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）						
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
事業収入	1	包括的支援事業委託料	31,169,000	29,021,900	2,147,100	26,874,888
	2	総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,676,000	3,861,171	-185,171	3,458,559
	3	コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	3,996,000
	4	補助金	0	50,000	-50,000	0
	5				0	
	6				0	
収入計 ①			38,841,000	36,929,071	1,911,929	34,329,447
2. 指定介護予防支援事業分						
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
事業収入	1	住宅改修意見書作成料	10,000	2,200	7,800	2,200
	2	予防給付による介護予防ケアマネジメント料	5,249,000	5,342,178	-93,178	5,179,362
	3	雑収入	22,000	21,800	200	26,400
	4					
	5					
収入計 ②			5,281,000	5,366,178	-85,178	5,207,962
収入合計（①＋②）③			44,122,000	42,295,249	—	

令和5年度 地域包括支援センター（ひいらぎの里） 収支決算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）						
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
事業収入	1	包括的支援事業委託料	32,969,000	30,691,340	2,277,660	29,932,120
	2	総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,500,000	3,603,111	-103,111	3,606,755
	3	コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	2,764,000
	4	補助金	0	50,000	-50,000	
	5	雑収入	0		0	1,190,000
	6				0	
収入計 ①			40,465,000	38,340,451	2,124,549	37,492,875
2. 指定介護予防支援事業分						
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額
事業収入	1	住宅改修意見書作成料	10,000	0	10,000	2,200
	2	予防給付による介護予防ケアマネジメント料	3,800,000	3,803,147	-3,147	3,776,796
	3	雑収入	0	0	0	0
	4					
	5					
収入計 ②			3,810,000	3,803,147	6,853	3,778,996
収入合計（①＋②）③			44,275,000	42,143,598	—	

令和5年度 地域包括支援センター（朝光苑） 収支決算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）							
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額	説明
事業収入	1	包括的支援事業委託料	31,169,000	31,169,000	0	27,948,350	
	2	総合事業による介護予防ケアマネジメント料	4,433,000	3,500,439	932,561	3,407,151	総合事業のみ（サービスC含む）の利用
	3	コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	3,996,000	
	4	補助金	0	50,000	-50,000		朝霞市高齢者支援事業委託業者等光熱費対策支援金
	5	雑収入	0	1,058	-1,058	127,825	共助会退職配当金
	6	前期末支払資金残高	1,870,000		1,870,000	0	繰越金の使用なし
収入計 ①			41,468,000	38,716,497	2,751,503	35,479,326	
2. 指定介護予防支援事業分							
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額	説明
事業収入	1	住宅改修意見書作成料	2,000	0	2,000	2,200	実績なし
	2	予防給付による介護予防ケアマネジメント料	2,677,000	3,479,378	-802,378	3,259,151	※総合事業＋予防給付利用者、または予防給付のみ利用
	3	雑収入	0		0	0	
	4						

令和5年度 地域包括支援センター（あさか中央） 収支決算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）							
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額	説明
事業収入	1	包括的支援事業委託料	32,969,000	32,969,000	0	31,895,450	
	2	総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,380,000	2,591,000	789,000	2,055,268	総合事業のみ（サービスC含む）の利用
	3	コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	0	
	4	補助金	0	50,000	-50,000		朝霞市高齢者支援事業委託業者等光熱費対策支援会
	5	雑収入	0		0	1,190,000	
	6				0		
収入計 ①			40,345,000	39,606,000	739,000	35,140,718	
2. 指定介護予防支援事業分							
項目	NO.	科目	予算額	収入済額	差引増減	前年度決算額	説明
事業収入	1	住宅改修意見書作成料	20,000	2,000	18,000	2,000	
	2	予防給付による介護予防ケアマネジメント料	3,380,000	3,998,000	-618,000	2,635,431	※総合事業+予防給付利用者、または予防給付のみ利用
	3	雑収入	0		0	0	
	4						
	5						
収入計 ②			3,400,000	4,000,000	-600,000	2,637,431	
収入合計（①+②）③							

令和6年度
朝霞市地域包括支援センター
収支予算書

第1圏域	内間木苑
第2圏域	つつじの郷
第3圏域	モーニングパーク
第4圏域	ひいらぎの里
第5圏域	朝光苑
第6圏域	あさか中央

令和6年度 地域包括支援センター（内間木苑） 収支予算書

【収 入】

単位：円

総収入	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
包括的支援事業分	40,630,900	40,724,000	35,000
指定介護予防支援事業分収入	3,010,000	2,930,000	80,000
収入合計	43,640,900	43,654,000	115,000

【支 出】

単位：円

総支出	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
人件費支出	37,065,900	36,714,000	351,900
事務・事業費支出	6,575,000	6,940,000	△ 365,000
支出合計	43,640,900	43,654,000	△ 13,100

令和6年度 地域包括支援センター（つつじの郷） 収支予算書

【収 入】

単位：円

総収入	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
包括的支援事業分	41,314,000	40,705,000	609,000
指定介護予防支援事業分収入	4,200,000	5,040,000	△ 840,000
収入合計	45,514,000	45,745,000	△ 231,000

【支 出】

単位：円

総支出	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
人件費支出	34,865,040	35,721,000	△ 855,960
事務・事業費支出	10,648,960	10,024,000	624,960
支出合計	45,514,000	45,745,000	△ 231,000

令和6年度 地域包括支援センター（ひいらぎの里） 収支予算書

【収 入】

単位：円

総収入	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
包括的支援事業分	40,800,000	40,465,000	335,000
指定介護予防支援事業分収入	3,700,000	3,810,000	△ 110,000
収入合計	44,500,000	44,275,000	225,000

【支 出】

単位：円

総支出	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
人件費支出	34,620,000	34,856,000	△ 236,000
事務・事業費支出	9,880,000	9,419,000	461,000
支出合計	44,500,000	44,275,000	225,000

令和6年度 地域包括支援センター（朝光苑） 収支予算書

【収 入】

単位：円

総収入	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
包括的支援事業分	42,030,000	41,468,000	562,000
指定介護予防支援事業分収入	3,191,000	2,679,000	512,000
収入合計	45,221,000	44,147,000	1,074,000

【支 出】

単位：円

総支出	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
人件費支出	40,775,000	39,566,000	1,209,000
事務・事業費支出	4,446,000	4,581,000	△ 135,000
支出合計	45,221,000	44,147,000	1,074,0

令和6年度 地域包括支援センター（内間木苑） 収支予算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）					
項目NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1 包括的支援事業委託料	31,184,000	31,169,000	15,000	
	2 総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,600,000	3,580,000	20,000	※総合事業のみ(サービスC含む)の利用
	3 コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	
	4 雑収入		0	0	
	5		0		
	6 サービス区分間繰入金	1,850,900	1,979,000		本部会計より
収 入 計 ①		40,630,900	40,724,000	35,000	
2. 指定介護予防支援事業分					
項目NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1 住宅改修意見書作成料	10,000	30,000	-20,000	
	2 予防給付による介護予防ケアマネジメント料	3,000,000	2,900,000	100,000	※総合事業＋予防給付利用者、または予防給付のみ利用
	3 雑収入		0	0	
	4				
	5				
収 入 計 ②		3,010,000	2,930,000	80,000	
収入合計（①＋②）③		43,640,900	43,654,000	—	

令和6年度 地域包括支援センター（内間木苑）

令和6年度 地域包括支援センター（つつじの郷） 収支予算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）					
項目NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1 包括的支援事業委託料	32,984,000	32,969,000	15,000	
	2 総合事業による介護予防ケアマネジメント料	4,000,000	3,740,000	260,000	※総合事業のみ（サービスC含む）の利用
	3 コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	
	4 補助金	334,000	0	334,000	地域密着型サービス整備助成補助金
	5				
	6				
収入計 ①		41,314,000	40,705,000	609,000	
2. 指定介護予防支援事業分					
項目NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1 住宅改修意見書作成料		0	0	
	2 予防給付による介護予防ケアマネジメント料	4,200,000	5,040,000	-840,000	※総合事業＋予防給付利用者、または予防給付のみ利用
	3 雑収入		0	0	
	4				
	5				
収入計 ②		4,200,000	5,040,000	-840,000	
収入合計（①＋②）③		45,514,000	45,745,000	—	

令和6年度 地域包括支援センター（つつじの郷） 収支予算書 NO.2

令和6年度 地域包括支援センター（モーニングパーク） 収支予算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）					
項目NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1 包括的支援事業委託料	31,184,000	31,169,000	15,000	
	2 総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,522,000	3,676,000	-154,000	※総合事業のみ（サービスC含む）の利用
	3 コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	
	4 雑収入	0	0	0	
	5				
収入計 ①		38,702,000	38,841,000	-139,000	
2. 指定介護予防支援事業分					
項目NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1 住宅改修意見書作成料	10,000	10,000	0	
	2 予防給付による介護予防ケアマネジメント料	4,817,000	5,249,000	-432,000	※総合事業＋予防給付利用者、または予防給付のみ利用
	3 雑収入	22,000	22,000	0	サロン参加費等
	4				
	5				
収入計 ②		4,849,000	5,281,000	-432,000	
収入合計（①＋②）③		43,551,000	44,122,000	－	

令和6年度 地域包括支援センター（モーニングパーク） 収支予算書 NO.2

【支 出】

令和6年度 地域包括支援センター（ひいらぎの里） 収支予算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）						
項目	NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1	包括的支援事業委託料	32,984,000	32,969,000	15,000	
	2	総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,800,000	3,500,000	300,000	※総合事業のみ（サービスC含む）の利用
	3	コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	
	4	雑収入	20,000	0	20,000	
	5					
	6					
収入計 ①			40,800,000	40,465,000	335,000	
2. 指定介護予防支援事業分						
項目	NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1	住宅改修意見書作成料	0	10,000	-10,000	
	2	予防給付による介護予防ケアマネジメント料	3,700,000	3,800,000	-100,000	※総合事業＋予防給付利用者、または予防給付のみ利用
	3	雑収入	0	0	0	
	4					
	5					
収入計 ②			3,700,000	3,810,000	-110,000	
収入合計（①＋②）③			44,500,000	44,275,000	—	

令和6年度 地域包括支援センター（朝光苑） 収支予算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）						
項目	NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1	包括的支援事業委託料	31,169,000	31,169,000	0	
	2	総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,602,000	4,433,000	-831,000	※総合事業のみ（サービスC含む）の利用
	3	コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	
	4	雑収入	16,000	0	16,000	オレンジカフェ(100円×15人×11月)
	5			0		
	6	前期末支払資金残高	3,247,000	1,870,000	1,377,000	繰越金の使用
収入計 ①			42,030,000	41,468,000	562,000	
2. 指定介護予防支援事業分						
項目	NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1	住宅改修意見書作成料	2,000	2,000	0	
	2	予防給付による介護予防ケアマネジメント料	3,189,000	2,677,000	512,000	※総合事業＋予防給付利用者、または予防給付のみ利用
	3	雑収入		0	0	
	4					
	5					
収入計 ②			3,191,000	2,679,000	512,000	
収入合計（①＋②）③						

令和6年度 地域包括支援センター（あさか中央） 収支予算書 NO.1

【収 入】

単位：円

1. 包括的支援事業分（包括的支援事業・介護予防生活支援サービス事業・一般介護予防事業）						
項目	NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1	包括的支援事業委託料	32,984,000	32,969,000	15,000	
	2	総合事業による介護予防ケアマネジメント料	3,560,000	3,380,000	180,000	総合事業のみ（サービスC含む）の利用
	3	コーディネーター設置委託料	3,996,000	3,996,000	0	
	4	雑収入	0	0	0	
	5					
	6					
収入計 ①			40,540,000	40,345,000	195,000	
2. 指定介護予防支援事業分						
項目	NO.	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業収入	1	住宅改修意見書作成料	10,000	20,000	-10,000	
	2	予防給付による介護予防ケアマネジメント料	4,300,000	3,380,000	920,000	総合事業＋予防給付利用者、または予防給付のみ利用
	3	雑収入	0	0	0	
	4					
	5					
収入計 ②			4,310,000	3,400,000	910,000	
収入合計（①＋②）③			44,850,000	43,745,000	—	

令和6年度 地域包括支援センター（あさか中央） 収支予算書 NO.2

令和5年度
朝霞市地域包括支援センター
事業実績報告書

第1圏域	内間木苑
第2圏域	つつじの郷
第3圏域	モーニングパーク
第4圏域	ひいらぎの里
第5圏域	朝光苑
第6圏域	あさか中央

令和5年度 朝霞市地域包括支援センター事業計画書（基本的事項・重点項目）

地域包括支援センター名（内間木苑）

朝霞市地域包括支援センター 運営方針		評 価 基 準	自己評価	市評価
			（ ○ △ × ）	
基本的事項	事業計画の策定	地域の実情に応じた課題・計画を策定し、各地域での特色のある創意工夫した事業運営をしている	○	○
	人員配置基準	基準に沿った有資格者等を常勤で配置している（保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員（これらに準ずる者を含む））	○	○
	職員の姿勢	地域の高齢者の最善の利益を図るために業務を遂行している	○	○
	市との連携	市と連携を図り、情報の共有をすることにより、困難ケース等の対応をしている	○	○
	地域との連携	地域を支える中核的な機関として、地域における関係者と連携し、資源を活用し高齢者を支援している	○	○
	個人情報の保護	保有する個人情報が業務に関係のない目的で使用され、漏洩することがないように個人情報に関する責任者（常勤）を配置し、情報管理を徹底化している	○	○
	広報活動	パンフレットやチラシ等を作成し、地域住民及び関係者へ積極的に広報している	○	○
	苦情対応	センターに関する苦情等については、その内容を記録し、迅速かつ適切に対応している	○	○
重点項目	目標と課題	実施報告と評価	市の評価	
	目標：地域や関係機関と連携し、早期発見や見守りに努める。 課題：地域や関係機関との定期的な交流 地域の支援の輪の構築	包括主催の講座や介護サービス事業所が企画する講師の依頼など相互において業務の理解が進み、関係がより深まった。 また、認サが修了生への懇談会を実施後、包括の事業において修了生の協力を得ることができ、関係構築を深めることが出来ている。	定期的に「第1圏域ネットワーク会議」を開催する等、地域の介護サービス事業所との連携強化は一体的な地域支援の一助となっており、個別のケースにおいても連携を図っていくことが期待できる。 講座受講後の認サが修了生へのフォローアップは地域住民への意識向上や参加意欲をより高める良いきっかけ作りに繋がるので今後も継続的に取り組んでいただきたい。	

朝霞市地域包括支援センター運営方針		評価基準	自己評価	市評価
			(○ △ ×)	
基本的事項	事業計画の策定	地域の実情に応じた課題・計画を策定し、各地域での特色のある創意工夫した事業運営をしている	○	○
	人員配置基準	基準に沿った有資格者等を常勤で配置している(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員(これらに準ずる者を含む))	△	△
	職員の姿勢	地域の高齢者の最善の利益を図るために業務を遂行している	○	○
	市との連携	市と連携を図り、情報の共有をすることにより、困難ケース等の対応をしている	○	○
	地域との連携	地域を支える中核的な機関として、地域における関係者と連携し、資源を活用し高齢者を支援している	○	○
	個人情報の保護	保有する個人情報が業務に関係のない目的で使用され、漏洩することがないように個人情報に関する責任者(常勤)を配置し、情報管理を徹底化している	○	○
	広報活動	パンフレットやチラシ等を作成し、地域住民及び関係者へ積極的に広報している	○	○
	苦情対応	センターに関する苦情等については、その内容を記録し、迅速かつ適切に対応している	○	○
重点項目	目標と課題	実施報告と評価	市の評価	
	目標：フレイル予防の土台作り 課題：地域交流の機会の確保 場所や人材を活用した支援者の発掘	第2層協議体と連携し、イベントを通じた人材の発掘、フレイル予防の土台作りとして、活動拠点作りの支援を行い、活動につなげた。次年度以降も活動場所を探すなど情報提供を行い、土台作りとなる拠点作り活動を継続していきたい。	フレイル予防に関して、自然に予防できる環境整備や住民啓発の組み合わせが効果的であり、その環境整備として、活動拠点を増やしていたことが伺える。また、その活動の中で市民同士の交流により別のサロンへ紹介があるなど地域の輪が広がっていった。 今後連鎖的に良い循環が広がっていくことを期待したい。	

令和5年度 朝霞市地域包括支援センター実績報告書（基本的事項・重点項目） 地域包括支援センター名（モーニングパーク）

朝霞市地域包括支援センター 運営方針		評 価 基 準	自己評価	市評価
			(○ △ ×)	
基本的事項	事業計画の策定	地域の実情に応じた課題・計画を策定し、各地域での特色のある創意工夫した事業運営をしている	○	○
	人員配置基準	基準に沿った有資格者等を常勤で配置している(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員(これらに準ずる者を含む))	△	△
	職員の姿勢	地域の高齢者の最善の利益を図るために業務を遂行している	○	○
	市との連携	市と連携を図り、情報の共有をすることにより、困難ケース等の対応をしている	○	○
	地域との連携	地域を支える中核的な機関として、地域における関係者と連携し、資源を活用し高齢者を支援している	○	○
	個人情報の保護	保有する個人情報が業務に関係のない目的で使用され、漏洩することがないように個人情報に関する責任者(常勤)を配置し、情報管理を徹底化している	○	○
	広報活動	パンフレットやチラシ等を作成し、地域住民及び関係者へ積極的に広報している	○	○
	苦情対応	センターに関する苦情等については、その内容を記録し、迅速かつ適切に対応している	○	○
重点項目	目標と課題	実施報告と評価	市の評価	
	目標： ・多問題を抱える高齢者等への支援体制の充実 ・認知症等高齢者への理解促進 課題： ・職員の対応力向上と分野にとらわれない関係機関との連携 ・家族や地域住民が認知症等に関心をもち、身近なもの捉えるための普及啓発	・多問題の高齢者等への支援については、市の担当部署や社会福祉協議会、民生委員などとの連携を図ることで強化を図っている。認知症等高齢者へオレンジカフェや医療機関のリハビリ専門職によるウォーキング講座を実施したことで職員間の連携が取りやすくなった。また、介護予防を主テーマで始めたが、運動機能向上が人的交流の機会を作り、認知症予防に繋がることを再発見した。その点は、アンケート等から地域住民に一定の理解を得たと考えている。	複合的な課題を抱える高齢者世帯等への支援には多職種連携が重要であり、医療・介護・地域の活動団体等と連携を図ることは高齢者等が望む暮らしの実現のための支援体制の構築強化となっている。 ウォーキングの市民向け講座の中で、身体的フレイル以外にも、社会的フレイルや心理的・認知的フレイルの予防に繋がることを啓発できたことは、地域住民への自身の健康意識の向上に	

朝霞市地域包括支援センター 運営方針		実績報告書	自己評価	市評価
			(○ △ ×)	
基本的事項	事業計画の策定	地域の実情に応じた課題・計画を策定し、各地域での特色のある創意工夫した事業運営をしている	○	○
	人員配置基準	基準に沿った有資格者等を常勤で配置している(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員(これらに準ずる者を含む))	△	△
	職員の姿勢	地域の高齢者の最善の利益を図るために業務を遂行している	○	○
	市との連携	市と連携を図り、情報の共有をすることにより、困難ケース等の対応をしている	○	○
	地域との連携	地域を支える中核的な機関として、地域における関係者と連携し、資源を活用し高齢者を支援している	○	○
	個人情報の保護	保有する個人情報が業務に関係のない目的で使用され、漏洩することがないように個人情報に関する責任者(常勤)を配置し、情報管理を徹底化している	○	○
	広報活動	パンフレットやチラシ等を作成し、地域住民及び関係者へ積極的に広報している	○	○
	苦情対応	センターに関する苦情等については、その内容を記録し、迅速かつ適切に対応している	○	○
重点項目	目標と課題		実施報告と評価	
	目標 ・住民が地域とつながるための整備 課題 ・働く世代(40～60代)への情報発信		集いの場の新規開拓に取り組んだ。圏域内の高齢者施設や地域の商店の協力を得られ、地域住民とのコミュニティの場として活用している。また、市民向けのイベントを祝日に開催することで、働く世代の参加を促すことができた。	
			圏域内で協力を得ていた集いの場が閉鎖してしまったが、すぐに圏域内の社会資源に尋ね当たることが可能なのは、日頃の社会資源の把握の成果だと評価できる。介護者の働く世代向けのイベントは普段関わりの薄い方への包括の周知に繋がるため、祝日のイベント以外の今後のアプローチにも期待したい。	

令和5年度 朝霞市地域包括支援センター実績報告書（基本的事項・重点項目）

地域包括支援センター名（朝光苑）

朝霞市地域包括支援センター運営方針		評価基準	自己評価	市評価
			(○△×)	
基本的事項	事業計画の策定	地域の実情に応じた課題・計画を策定し、各地域での特色のある創意工夫した事業運営をしている	○	○
	人員配置基準	基準に沿った有資格者等を常勤で配置している(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員(これらに準ずる者を含む))	○	○
	職員の姿勢	地域の高齢者の最善の利益を図るために業務を遂行している	○	○
	市との連携	市と連携を図り、情報の共有をすることにより、困難ケース等の対応をしている	○	○
	地域との連携	地域を支える中核的な機関として、地域における関係者と連携し、資源を活用し高齢者を支援している	○	○
	個人情報の保護	保有する個人情報に業務に関係のない目的で使用され、漏洩することがないように個人情報に関する責任者(常勤)を配置し、情報管理を徹底化している	○	○
	広報活動	パンフレットやチラシ等を作成し、地域住民及び関係者へ積極的に広報している	○	○
	苦情対応	センターに関する苦情等については、その内容を記録し、迅速かつ適切に対応している	○	○
重点項目	目標と課題	実施報告と評価	市の評価	
	目標：ワンストップサービスの拠点となる。 市民、関係機関等との地域ネットワークの強化。 課題：相談対応力の強化 人的、社会的資源の発掘と情報共有 介護者世代への包括の周知	地域の自治会長との懇談により連携強化、出前講座の開催や講師依頼に繋がった。第3層協議体の開催により新たな人的資源の発掘に繋がるとともに、地域課題について検討する仕組みができた。在宅医療との連携を強化する為、訪問診療事業所リストを作成し情報を整理することで相談対応力の向上に繋がった。	地域との関わりが密接な団体と連携を強化することは、地域の見守りの目を増やすこととなり、今後の地域の情報収集や地域課題の抽出を見据えた取組として評価できる。 訪問診療事業所リスト作成は増加傾向にある訪問診療のニーズに対応する意図が明確であり、令和4年度に続き相談者のニーズに合わせた適切な医療支援に繋がっている。	

令和6年度
朝霞市地域包括支援センター
事業計画書

第1圏域	内間木苑
第2圏域	つつじの郷
第3圏域	モーニングパーク
第4圏域	ひいらぎの里
第5圏域	朝光苑
第6圏域	あさか中央

朝霞市地域包括支援センター 運営方針		評 価 基 準	自己評価	市評価
			(○ △ ×)	
基本的事項	事業計画の策定	地域の実情に応じた課題・計画を策定し、各地域での特色のある創意工夫した事業運営をしている		
	人員配置基準	基準に沿った有資格者等を常勤で配置している(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員(これらに準ずる者を含む))		
	職員の姿勢	地域の高齢者の最善の利益を図るために業務を遂行している		
	市との連携	市と連携を図り、情報の共有をすることにより、困難ケース等の対応をしている		
	地域との連携	地域を支える中核的な機関として、地域における関係者と連携し、資源を活用し高齢者を支援している		
	個人情報の保護	保有する個人情報が業務に関係のない目的で使用され、漏洩することがないように個人情報に関する責任者(常勤)を配置し、情報管理を徹底化している		
	広報活動	パンフレットやチラシ等を作成し、地域住民及び関係者へ積極的に広報している		
	苦情対応	センターに関する苦情等については、その内容を記録し、迅速かつ適切に対応している		
重点項目	課題と目標		実施報告と評価	
	目標：気に掛け合える地域の醸成 課題：地域や関係機関との定期的な交流 幅広い世代への包括支援センターの周知		市の評価	

朝霞市地域包括支援センター 運営方針		評 価 基 準	自己評価	市評価
			(○ △ ×)	
基本的事項	事業計画の策定	地域の実情に応じた課題・計画を策定し、各地域での特色のある創意工夫した事業運営をしている		
	人員配置基準	基準に沿った有資格者等を常勤で配置している(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員(これらに準ずる者を含む))		
	職員の姿勢	地域の高齢者の最善の利益を図るために業務を遂行している		
	市との連携	市と連携を図り、情報の共有をすることにより、困難ケース等の対応をしている		
	地域との連携	地域を支える中核的な機関として、地域における関係者と連携し、資源を活用し高齢者を支援している		
	個人情報の保護	保有する個人情報が業務に関係のない目的で使用され、漏洩することがないように個人情報に関する責任者(常勤)を配置し、情報管理を徹底化している		
	広報活動	パンフレットやチラシ等を作成し、地域住民及び関係者へ積極的に広報している		
	苦情対応	センターに関する苦情等については、その内容を記録し、迅速かつ適切に対応している		
重点項目	課題と目標		実施報告と評価	
	目標：一人暮らしの孤立化を予防する 課題： ①こ食を予防する（減らす） ②活動できる体力づくり ③活動性を増やす→人との関わり（会う）を増やす→コミュニケーションツールの利用につなげる		市の評価	

令和6年度 朝霞市地域包括支援センター事業計画書（基本的事項・重点項目） 地域包括支援センター名（ モーニングパーク ）

朝霞市地域包括支援センター 運営方針		評 価 基 準	自己評価	市評価
			(○ △ ×)	
基本的事項	事業計画の策定	地域の実情に応じた課題・計画を策定し、各地域での特色のある創意工夫した事業運営をしている		
	人員配置基準	基準に沿った有資格者等を常勤で配置している(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員(これらに準ずる者を含む))		
	職員の姿勢	地域の高齢者の最善の利益を図るために業務を遂行している		
	市との連携	市と連携を図り、情報の共有をすることにより、困難ケース等の対応をしている		
	地域との連携	地域を支える中核的な機関として、地域における関係者と連携し、資源を活用し高齢者を支援している		
	個人情報の保護	保有する個人情報が業務に関係のない目的で使用され、漏洩することがないように個人情報に関する責任者(常勤)を配置し、情報管理を徹底化している		
	広報活動	パンフレットやチラシ等を作成し、地域住民及び関係者へ積極的に広報している		
	苦情対応	センターに関する苦情等については、その内容を記録し、迅速かつ適切に対応している		
重点項目	課題と目標	実施報告と評価	市の評価	
	目標： ・圏域住民の複雑化・複合化したニーズへの対応の深化を進める。 ・2025年問題を見据え、認知症等高齢者の家族を含めた家族介護者の支援を充実させる。 課題： ・必要なニーズを的確に把握する手段、方法。 ・直接的支援のみならず、金銭管理、身元保証など権利擁護の制度利用への導入の窓口確保。			

令和6年度 朝霞市地域包括支援センター事業計画書（基本的事項・重点項目）

地域包括支援センター名（ひいらぎの里）

朝霞市地域包括支援センター 運営方針		評 価 基 準	自己評価	市評価
			(○ △ ×)	
基本的事項	事業計画の策定	地域の実情に応じた課題・計画を策定し、各地域での特色のある創意工夫した事業運営をしている		
	人員配置基準	基準に沿った有資格者等を常勤で配置している(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員(これらに準ずる者を含む))		
	職員の姿勢	地域の高齢者の最善の利益を図るために業務を遂行している		
	市との連携	市と連携を図り、情報の共有をすることにより、困難ケース等の対応をしている		
	地域との連携	地域を支える中核的な機関として、地域における関係者と連携し、資源を活用し高齢者を支援している		
	個人情報の保護	保有する個人情報が業務に関係のない目的で使用され、漏洩することがないように個人情報に関する責任者(常勤)を配置し、情報管理を徹底化している		
	広報活動	パンフレットやチラシ等を作成し、地域住民及び関係者へ積極的に広報している		
	苦情対応	センターに関する苦情等については、その内容を記録し、迅速かつ適切に対応している		
重点項目	課題と目標		実施報告と評価	
	課題：①地域包括支援センターの認知度 ②相談対応力 ③地域住民との交流の機会 目標：地域包括支援センターを活用していただくため、地域の方に広く周知する。		市の評価	

